

1998年度日本気象学会奨励金受領候補者の募集

日本気象学会は、研究費・研究環境に恵まれないなかで研究・調査に努められている方を奨励するために、「日本気象学会奨励金」制度を1970年に設けました。その後、小・中・高等学校で地学教育に従事している先生のなかで、特に実践的な気象教育を進めている方も奨励できるよう対象を拡げ、気象教育の振興を図る一助にしています。現在、毎年3件程度、1件につき7万円を贈与しています。

1998年度の奨励金の募集を下記の要領で行いますので、受領候補者を推薦される方、あるいは、受領を自ら希望される方は、申請書を提出してください。

(本募集は日本地学教育学会にも通知を依頼しています)

1997年12月

日本気象学会奨励金受領候補者推薦委員会

藤部文昭・山下 晃(担当理事)、加藤諄司、高野 功、高橋忠司、名越利幸

記

締切：1998年2月27日(金)必着

送付先：〒100-8122 東京都千代田区大手町1-3-4

気象庁内

日本気象学会事務局気付

奨励金受領候補者推薦委員会

用紙：A 4判縦、横書き

申請書および添付資料

1. 応募対象部門：一般研究調査または気象教育
(応募内容が両方にまたがる場合は、メインとする部門を選ぶこと)
2. 応募題目
(応募した一般研究調査または気象教育の内容を簡潔に示すもの)
3. 応募者氏名、ふりがな、印、生年月日、勤務先、職名、および、連絡先(郵便番号、住所、電話)
(共同研究の場合は、応募者を連記すること)
4. 応募者略歴
5. 応募題目に関して、過去に実施した事項とその成果の概要、および今後取組もうと予定している計画概要(あわせて1,500字以内)
6. 過去の一般研究調査または気象教育に関する出版物、報告、資料等(コピーでよい)
7. 推薦者氏名、印、勤務先、職名、および連絡先

(郵便番号、住所、電話)

(自ら応募する場合も、必ず推薦者を付けること)

8. 推薦理由(1,500字以内)

(一般研究調査部門で応募する場合は、特に応募者の研究環境(指導者、研究時間、研究費等)について触れること)

募集概要

1. 採用件数は、一般研究調査部門と気象教育部門を合わせて原則として3件である。内訳についての決まりはない。
2. 一般研究調査部門
 - (1) 3. の気象教育部門以外の分野の気象学・気象技術に関するテーマについての研究・調査を対象とする。
 - (2) 応募者は、会員とする。
 - (3) 研究環境(指導者、研究時間、研究費等)に恵まれていないことが条件である。従って、大学あるいは研究機関に勤務または在学し、経常あるいは特別研究費の配分を受けて気象学の研究に従事する者は、原則として奨励金の対象外である。また、応募した研究調査題目について他機関から既に研究助成金を受けているものも、原則として対象外である。
3. 気象教育部門
 - (1) 現場における気象教育の実践、または、教材の開発などの研究調査、ならびに、これら気象教育に関連した研究調査を対象とする。
(一般的な研究調査でも気象教育に結び付くものは、この部門に含まれる)
 - (2) 小・中・高等学校の先生を対象とし、会員外の応募も受け付ける。
4. 応募題目の内容の評価について
 - (1) 応募題目の内容の完成度の高さは必要条件ではない。
 - (2) 選考には、過去の調査・研究・実践の経歴およびその内容を重視する。将来の計画は、過去の実績から十分実行可能であると判断できるものであればよい。
 - (3) 関連学会、関連研究会や、関連機関の調査研究会等に発表または投稿がなされているこ

とは、応募題目の中身について関係者からそれなりの評価が与えられたことを示す材料と考える。

その他

1. 選考は、奨励金受領者選定規定（日本気象学会細則）に従って、理事長の委嘱する5名の推薦委員によって行われ、理事長に報告される。
2. 1998年度の奨励金贈呈は、仙台で開催される秋季大会で行う。
3. 過去の受領者
 (70)長野美文, 久保田効, (71)山川 弘, 竹内丑雄, (72)杉山清春, 竹内 新, 地迫良一, 深津 林, 清水喜允, (73)加藤一靖, 小岩清水, 村松照男, (74)矢野兼三, 内山文夫, 櫃間道夫, (75)岸田和博, 鈴木和史, (76)山田幹夫, 力武恒雄, 松村三佐男, (77)小形 明, 宮川和夫, 永沢義嗣, 佐々木芳春, (78)島村泰正, 伊豆味正吉, 春日 信, 浦野 弘, (79)木村 悠, 坂

上公平, 小柴 厚, (80)山中 博, 若原勝二, 中井公太, 横山 博, (81)細野正俊, 西本洋相, (82)西田耕造, 山内博行, 原嶋宏昌, (83)田頭正廣, 渡部浩章, 鈴木欣也, 丹 英二, 長島 真, (84)平 隆介, 加藤敏彦, 柴山元彦, (85)中田隆一, 水野 量, 名越利幸, (86)大奈 健, 江上 公, 半田 孝, 瀧島幸市, (87)入田 央, 三品 博, 榊原保志, (88)大野木和敏, 銘苺眞正, 金城勝重, 橋本雅巳, (89)松本崇司, 松田耕治, 塩澤定道, 有賀公平, 西銘直正, (90)横田寛伸, 松村 哲, (91)槇野泰夫, 浅野浅春, 岡田哲也, 居島 修, (92)中田裕一, 川野 浩, 今 勝義, (93)木俣昌久, 吉田洋一, 下畑五夫, 植田 隆, 古川善朗, (94)前田 宏, 石原昭史, 裏川一雄, (95)小澤英司, 河合宏一, 中吉一行, 西岡佐喜子, (96)四宮茂晴, 大鹿清司, (97)山下龍平, 花宮廣務

日本気象学会および関連学会行事予定

行事名	開催年月日	主催団体等	場所	備考
CEReS 国際シンポジウム 「衛星データの気象補正とその地球環境への応用」	1998年1月28日 ～30日	千葉大学環境リモートセンシング研究センター	千葉大学けやき会館 大ホール	千葉大学環境リモートセンシング研究センター 竹内延夫 Tel. 043-290-3838 Fax. 043-290-3857 E-mail: hkuze@rsirc.cr.chiba-u.ac.jp
国際シンポジウム 「東アジアのメソスケール水循環と豪雨」	1998年2月2日 ～4日		名古屋大学シンポジオン	名古屋大学大気水圏科学研究所 坪木和久 Tel. 052-789-3493 Fax. 052-789-3436 E-mail: tsuboki@ihas.nagoya-u.ac.jp
中間圏界面領域の気象構造と力学過程に関する国際シンポジウム	1998年3月16日 ～20日	京都大学超高層電波研究センター	京都大学宇治構内 (宇治市五ヶ庄)	京都大学超高層電波研究センター 津田敏隆 Tel. 0774-38-3804 Fax. 0774-31-8463 E-mail: psmos@kurasc.kyoto-u.ac.jp